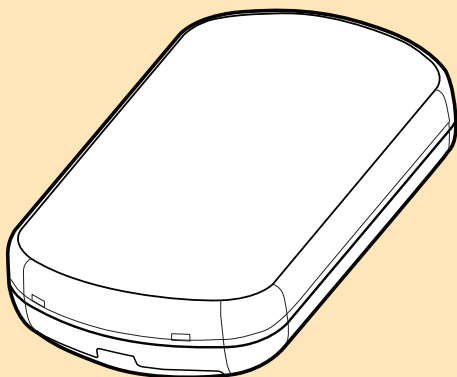


◆ PitTouch<sup>®</sup> Mini  
ピットタッチ・ミニ

◆ PitTouch<sup>®</sup> Mini S<sup>)))</sup>  
ピットタッチ・ミニS

## 設定解説書



株式会社スマート・ソリューション・テクノロジー

## 本書中のマーク説明



本機器をお使いいただくうえで重要な事項を記載しています。



操作の参考となる情報や、補足説明を記載しています。

### ■商標などについてのお知らせ

「ピットタッチ」「ピットタッチ・スリム」「ピットタッチ・ミニ」および PitTouch ロゴは、株式会社スマート・ソリューション・テクノロジーの登録商標です。

「ピットタッチ・ミニ S」は、株式会社スマート・ソリューション・テクノロジーの商標です。

「スマート・サウンド・タッチ」「Smart Sound Touch」「SSTouch」およびスマート・サウンド・タッチのロゴは、株式会社スマート・ソリューション・テクノロジーの商標または登録商標です。

「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ」「トルカ」「i アプリ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

「docomo」「NTT ドコモ」は日本電信電話株式会社の登録商標です。

「au」「au ケータイクーポン」は、KDDI 株式会社の登録商標です。

「SoftBank」は、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他の商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中に™マーク、® マークは明記していません。

# もくじ

はじめに	4
特長	5
第 1 章 各機能について	7
第 2 章 本機器の設定	13
2-1 設定ツールについて	13
2-2 設定ケーブルについて	17
第 3 章 ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール	18
3-1 起動／メイン画面について	18
3-2 かんたん設定画面について	22
3-3 詳細設定画面について	26
3-3-1 設定 1 / 設定 2 タブ	29
3-3-1-1 ランプ画面	38
3-3-1-2 ユーザ設定ランプ画面	40
3-3-1-3 音声画面	41
3-3-2 定期誘導設定タブ	43
3-3-2-1 定期誘導ランプ画面	45
3-3-3 本体設定タブ	46
3-3-4 タブ共通	48
3-4 オプション画面について	50
3-5 メンテナンス情報の保存画面について	51
3-6 ファームウェアの更新画面について	53
3-7 検出ログの取得画面について	56
3-8 検出ログの消去画面について	59
3-9 時刻合わせ画面について	60
付録	61
トラブルシュート	61
サポートについて	66

# はじめに

## ■設定解説書について

- 本書は「ピットタッチ・ミニ」と「ピットタッチ・ミニ S」の設定解説書です。
- 「ピットタッチ・ミニ Sx」は、「ピットタッチ・ミニ Sx 設定解説書」をご覧ください。  
「ピットタッチ・スリム」は、「ピットタッチ・スリム設定解説書」をご覧ください。

本書は、ピットタッチ・ミニ／ミニ S の販売代理店および販売業者、設置業者が設定の更新およびファームウェアの更新作業などを行う際の手順について説明しています。本体の名称や仕様は本機器に付属の「ピットタッチ・ミニ取扱説明書」または「ピットタッチ・ミニ S 取扱説明書」をご覧ください。

# 特長

ピットタッチ・ミニ／ミニ S は FeliCa 対応非接触 IC カードリーダー／ライターです。本機器に付属の AC アダプタまたは単 4 形乾電池 3 本で動作します。以下のような特長があります。

## ●小型、軽量、パソコン要らず

小型で場所を取りません。パソコンがなくても使用できます。

## ●ブラウザ起動による情報／広告配信

おサイフケータイをかざしてもらうことで、お店のホームページへのアクセスを促し、会員登録などお客様とのコミュニケーションツールとしてご利用いただけます。[〈P.9〉](#)

## ●トルカ／au ケータイクーポンによるクーポン券の配布

トルカ（NTT ドコモ）、au ケータイクーポン（au）に対応しており、クーポン券の配布を行うことができます。[〈P.10〉](#)

## ●メーラ起動によるメール送信の促進

au、SoftBank のおサイフケータイでメーラ起動させることができます。空メール送信を簡単に行うことができ、メール会員登録などにご利用いただけます。[〈P.11〉](#)

## ●アプリケーション起動による専用アプリの起動

おサイフケータイを本機器にかざすことで、おサイフケータイに搭載のアプリケーションを起動できます。例えば、クーポンを利用するためのアプリケーションを自動的に起動できます。[〈P.12〉](#)

## ●スマートフォンへの SSTouch（ミニ S のみ）

SSTouch アプリケーションをインストールしたスマートフォンを、SSTouch アプリケーションを起動して本機器にかざすことで、お店のホームページへのアクセスを促し、会員登録などお客様とのコミュニケーションツールとしてご利用いただけます。[〈P.12〉](#)

## ●乾電池利用時は自動で省電力動作に切り替え

利用する電源に応じて自動で動作モードを切り替えることができます。（※）

- ・ 乾電池を利用：省電力動作のエコモード
- ・ AC アダプタを利用：常時起動モード

あわせて音声やランプ点滅パターンも切り替えることができます。

※ 標準設定の場合です。DIP スイッチや設定で変更することができます。

### ●定期誘導機能

定期的に音声を再生したり、ランプを点滅させてタッチを誘導することができます。

[〈P.43〉](#)

### ●スイッチで2つの設定を切り替え可能

設定切り替えスイッチで各種音声やランプ点滅パターン、おサイフケータイに通知する内容などを切り替えることができます。

# 第 1 章 各機能について

## ■設定できる 4 つの機能

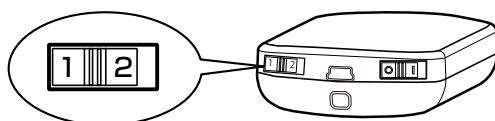
本機器は、「ブラウザ起動」や「トルカ配布」「メーラ起動」「アプリケーション起動」の 4 つの機能を利用できます。

4 つの機能については、「3-3-1 設定 1 / 設定 2 タブ」の「▼ docomo 設定 - 機能」〈P.30〉 または 「▼ au/SoftBank/WILLCOM 設定 - 機能」〈P.30〉 を参照してください。

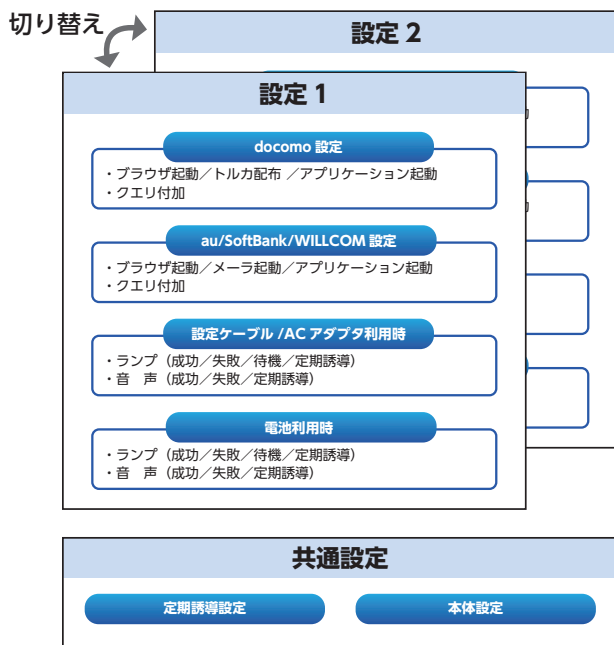
## ■ 2 つの設定をスイッチで切り替え 〈P.29〉

本機器では、2 つの設定を保存し、本体側面の設定切り替えスイッチでおサイフケータイに通知する内容と音声・ランプを切り替えることができます。

設定切り替えスイッチを「1」にすると、設定 1 に切り替わります。「2」にすると、設定 2 に切り替わります。



設定切り替えスイッチ



## ■電源種別ごとにランプ／音声の設定が可能

電池利用時と AC アダプタ利用時でランプ／音声を別々に設定できます。

### MEMO

以下のように設定を工夫することで、電池を長持ちさせることができます。

- ・再生時間が短い音声を設定する
- ・点灯時間が短いランプ点滅パターンを設定する

## ■定期的にタッチを誘導

定期的に本機器の音声を再生したり、ランプを点滅させることで、お客様のタッチを誘導することができます。

定期誘導機能を実行する時間帯を指定することができます。<P.44 >

### MEMO

定期誘導機能を利用する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。

<P.60 >

## ■検出ログの保存

本機器は検出した FeliCa の ID と、かざされた時刻などの情報を検出ログとして保存します。この検出ログを設定ツールを用いてパソコンに保存したり、本機器から消去することができます。<P.56 > <P.59 >



重要

検出ログを利用する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。

<P.60 >

また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、[時刻チェックを行う]にチェックを入れてください。<P.47 >



## ■ブラウザ起動

本機器におサイフケータイをかざすと、おサイフケータイでブラウザを起動することができます。

例えば、お店のホームページに簡単に誘導することができます。

- ※ ホームページは別途ご用意ください。
- ※ おサイフケータイが au ケータイクーポン対応の場合、au ケータイクーポンを配布します。
- ※ au ケータイクーポンに関するサポートはできません。au ケータイクーポンについては、KDDI の技術情報をご覧ください。<P.62>

### 1. 来店したお客様に、おサイフケータイを本機器にかざしてもらいます。



#### MEMO

おサイフケータイの電源がONになっていること、アプリやブラウザ、メールなどが起動していないことを最初に確認してください。

おサイフケータイのFeliCaマークを、本機器のFeliCa読み取り部に当て、音が鳴るまでかざし続けてください。

※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。

### 2. 来店したお客様のおサイフケータイで、ブラウザが起動し、指定したホームページを表示します。



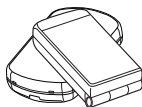
「ブラウザ起動」の設定が必要です。「3-2 かんたん設定画面について」の「▼ブラウザ起動」<P.23> または「3-3-1 設定1 / 設定2 タブ」の「▼ブラウザ起動」<P.31> を参照してください。

## ■トルカ配布

おサイフケータイがNTTドコモの場合に本機器におサイフケータイをかざすと、「トルカ配布」ができます。トルカを配布すると、例えば、お店のお得な情報をおサイフケータイに送ることができます。

- ※ トルカ詳細のデータとそのURLはお客様ご自身でご用意ください。
- ※ トルカに関するサポートはできません。トルカについては、NTTドコモの技術情報をご覧ください。[\(P.62\)](#)

### 1. 来店したお客様に、おサイフケータイを本機器にかざしてもらいます。



#### MEMO

おサイフケータイの電源がONになっていること、アプリやブラウザ、メールなどが起動していないことを最初に確認してください。  
おサイフケータイのFeliCaマークを、本機器のFeliCa読み取り部に当て、音が鳴るまでかざし続けてください。

※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。

### 2. 来店したお客様のおサイフケータイに、トルカを配布します。



キャリア	対応機能	動作
NTTドコモ	トルカ2.1対応おサイフケータイ	トルカ2.1配布
	トルカ2.0対応おサイフケータイ	トルカ2.0配布
	トルカ1.0対応おサイフケータイ	トルカ1.0配布
	上記以外のおサイフケータイ	何も動作しない (※)

- ※ ビットタッチ・ミニ/ミニSは、成功音を鳴らします。
- ※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。



「トルカ」の設定が必要です。[「3-3-1 設定 1 / 設定 2 タブ」](#)の「▼トルカ配布」[\(P.32\)](#)を参照してください。

## ■メール起動

おサイフケータイが au/SoftBank の場合に本機器におサイフケータイをかざすと、「メール起動」ができます。メール起動すると、メールを簡単に送ってもらうことができます。例えば、メール会員の登録メールアドレスにメールを送り、お客様に会員登録の手続きをしてもらいたいときに便利です。

※ メールアドレス・メールを受信するサーバ等は、別途、ご注意ください。

### 1. 来店したお客様に、おサイフケータイを本機器にかざしてもらいます。



#### MEMO

おサイフケータイの電源がONになっていること、アプリやブラウザ、メールなどが起動していないことを最初に確認してください。  
おサイフケータイのFeliCaマークを、本機器のFeliCa読み取り部に当て、音が鳴るまでかざし続けてください。

※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。

### 2. 来店したお客様のおサイフケータイで、メールが起動します。



「メール起動」の設定が必要です。[「3-3-1 設定 1 / 設定 2 タブ」](#)の「[▼ メール起動](#)」[〈P.34〉](#)を参照してください。

## ■アプリケーション起動

本機器におサイフケータイをかざすと、アプリケーションを起動することができます。

- ※ アプリケーションはお客様ご自身でご用意ください。
- ※ 事前にお客様のおサイフケータイにアプリケーションがインストールされている必要があります。



「アプリケーション起動」の設定が必要です。[「3-3-1 設定 1 / 設定 2 タブ」](#)の[「▼ アプリケーション起動」](#)〈P.36〉を参照してください。

## ■ SSTouch

SSTouch アプリケーションを起動したスマートフォンを本機器にかざすと、SSTouch 音声を再生します。(※ 1)

SSTouch アプリケーションがその音声を読み取ることで、様々なサービスを実行できます。

例えば、お店のホームページに誘導することができます。

1. お客様の端末に SSTouch アプリケーション (※ 2) をインストールしてもらいます。
2. お客様の端末で SSTouch アプリケーションを起動し、本機器にかざしてもらいます。
3. 本機器が「ジリリ」という音声を再生し、それを SSTouch アプリケーションが読み取ってサーバへ通信することで、様々なサービスを実行できます。

※ 1 SSTouch 機能を利用するには、DIP スイッチ 1 を OFF にする必要があります。

※ 2 SSTouch アプリケーションの詳細は当社ホームページをご覧ください。

# 第2章 本機器の設定

## 2-1 設定ツールについて

### ■設定ツールを使うには

ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール（以降、「設定ツール」）を用いてピットタッチ・ミニ／ミニ S に設定を行うには、パソコンと本機器を接続するためのピットタッチ・ミニ設定ケーブルが必要です。ケーブルの入手方法については販売元にお問い合わせください。

動作確認済み OS について

設定ツールは、Windows 10 Pro（64ビット版）で動作確認をしています。

### ■設定ツールでできること

設定ツールは以下のことができます。

#### ●ブラウザ起動の設定をかんたんに行いたい

ブラウザ起動設定と、かんたんな音声・ランプ設定を行うことができます。

➡ [「3-2 かんたん設定画面について」〈P.22〉](#)

#### ●詳細に設定を変更したい

すべての設定を変更することができます。

➡ [「3-3 詳細設定画面について」〈P.26〉](#)

設定内容を設定ファイルとしてパソコンに保存することができます。

➡ [「3-3-4 タブ共通」の「▼ファイルに保存」〈P.48〉](#)

#### ●設定ファイルを利用したい

保存した設定ファイルを利用して設定を変更することができます。

➡ [「3-1 起動／メイン画面について」の「▼ファイル」〈P.19〉](#)

## ■その他設定ツールでできること

- 本機器から取り出したメンテナンス情報をパソコンへ保存
  - ➡ 「3-5 メンテナンス情報の保存画面について」〈P.51〉
- ファームウェアの更新
  - ➡ 「3-6 ファームウェアの更新画面について」〈P.53〉
- 検出ログの取得
  - ➡ 「3-7 検出ログの取得画面について」〈P.56〉
- 検出ログの消去
  - ➡ 「3-8 検出ログの消去画面について」〈P.59〉
- パソコンの時刻に合わせる
  - ➡ 「3-9 時刻合わせ画面について」〈P.60〉

## ■設定の手順

1. ビットタッチ・ミニ設定ケーブル（以降、「設定ケーブル」）を用意します。〈P.17〉  
設定ケーブルのドライバをインストールするまで、設定ケーブルをパソコンに接続しないでください。



必ず専用の設定ケーブルをお使いください。別のケーブルを使用すると、故障の原因になります。

2. パソコンに設定ケーブルのドライバをインストールします。  
ドライバは当社ホームページからダウンロードできます。  
ドライバのインストール方法については、ドライバに付属のドキュメントを参照してください。
- 3 「設定ツール」をインストールします。〈P.15〉
4. 本機器とパソコンを、設定ケーブルで接続します。
5. パソコン上の「設定ツール」を起動します。〈P.18〉
6. 「設定ツールでできること」の各種操作を行います。操作方法は「第3章 ビットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール」〈P.18〉を参照してください。

## ■設定ツールのインストール方法

1. 設定ツールのインストーラ setup.exe を起動します。
2. ウィザードに従い、インストールします。

## ■設定ツールのアンインストール方法

1. コントロールパネルを開きます。
2. 「プログラムと機能」を開きます。
3. 現在インストールされているプログラムの一覧から「ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール」を選択し、[アンインストール] ボタンを押します。
4. ウィザードに従い、アンインストールします。



## 2-2 設定ケーブルについて

### ■設定ケーブルの入手方法

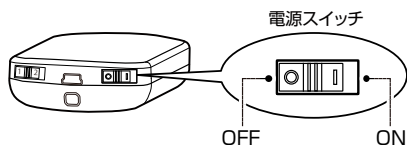
ピットタッチ・ミニ設定ケーブルの入手方法については販売元にお問い合わせください。

### ■設定ケーブルの接続方法

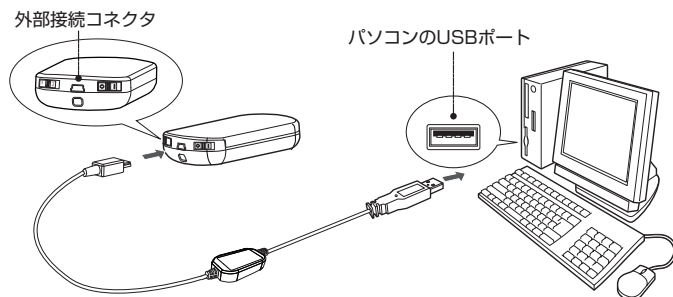
#### MEMO

設定ケーブルをパソコンに接続する前に、設定ケーブルのドライバをあらかじめインストールしてください。〈P.15〉

1. 本機器の電源スイッチを OFF にします。



2. 下図を参照して、コネクタ（大）をパソコンのUSBポートに接続します。コネクタ（小）を本機器の外部接続コネクタに接続します。



重要

必ず専用の設定ケーブルをお使いください。別のケーブルを使用すると、故障の原因になります。

#### MEMO

本機器とパソコンの間に、バスパワー USB ハブを利用しないでください。

3. 本機器の電源スイッチを ON にします。  
しばらくすると、起動音が鳴り、本機器が起動します。

※ ピットタッチ・ミニは「ピポ」、ピットタッチ・ミニSは「ピポピ」と鳴ります。

※ DIP スイッチの状態によっては音が鳴りません。

# 第3章 ピットタッチ・ミニスリム共通設定ツール

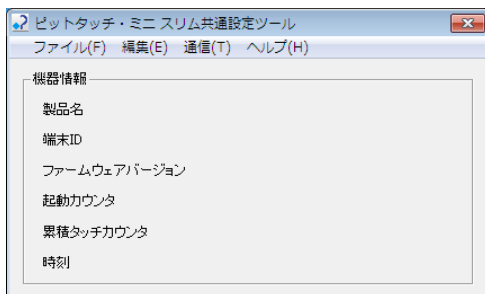
## 3-1 起動／メイン画面について

### ■起動

「スタートメニュー」から「すべてのプログラム」を選択し、「ピットタッチ・ミニスリム共通設定ツール」を選択して起動します。

### ■メイン画面について

#### 1. 起動するとメイン画面が開きます。



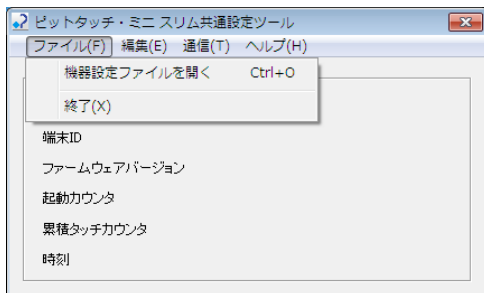
製品名	機器情報の読み込み後、本機器の型番が表示されます。
端末 ID	機器情報の読み込み後、本機器の端末 ID が表示されます。 端末 ID は本機器の本体銘板でも確認できます。〈取扱説明書 P.13〉
ファームウェアバージョン	機器情報の読み込み後、本機器のファームウェアバージョンが表示されます。
起動カウンタ	機器情報の読み込み後、本機器の累積起動回数が表示されます。
累積タッチカウンタ	機器情報の読み込み後、本機器の累積タッチ回数（※）が表示されます。 ※ 本機器に携帯電話をかざした累積回数です。
時刻	機器情報の読み込み後、本機器の時刻が表示されます。

### MEMO

型番はミニ、ミニ S、ミニ Sx ですべて「BFR-250」になります。  
端末を判別する場合は、ファームウェアバージョンをご確認ください。  
ミニは、先頭文字が「1」です。例) 1.xx  
ミニ S は、先頭文字が「3」です。例) 3.xx  
ミニ Sx は、先頭文字が「4」です。例) 4.xx

## ▼ファイル

[ファイル] メニューを選択します。

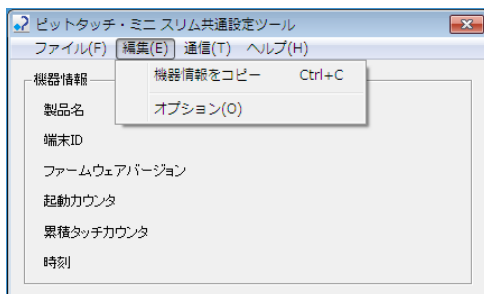


**機器設定ファイルを開く** パソコンに保存している設定ファイルを開きます。設定ファイル選択ダイアログから設定ファイルを選択すると、詳細設定画面が開きます。複数の設定ファイルを同時に開くことができます。<P.27>

**終了** 設定ツールを終了します。

## ▼編集

[編集] メニューを選択します。

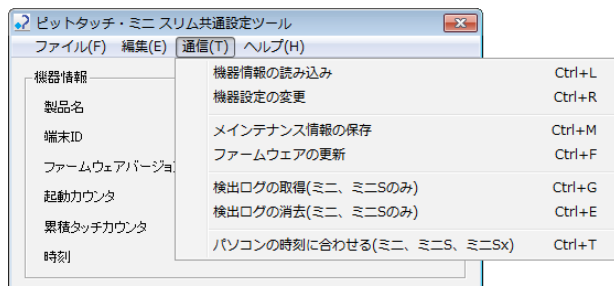


**機器情報をコピー** メイン画面に表示されている機器情報をクリップボードにコピーします。

**オプション** オプション画面を開きます。<P.50>

## ▼通信

[通信] メニューを選択します。



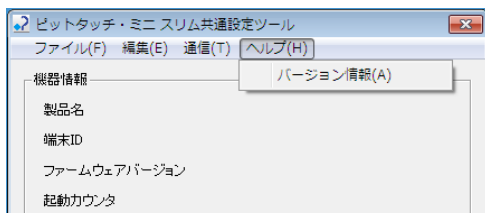
---

機器情報の読み込み	機器の固有情報を読み込みます。読み込んだ情報は、メイン画面に表示されます。〈P.18〉
機器設定の変更	機器設定の変更を行います。設定方法選択画面を開きます。かんたん設定と詳細設定のどちらかを選択できます。
メンテナンス情報の保存	機器の固有情報、設定情報、ログをファイルに保存します。〈P.51〉
ファームウェアの更新	ファームウェアの更新を行います。ウィザード形式のファームウェア更新画面を開きます。〈P.53〉
検出ログの取得	機器に保存されている検出ログをファイルに保存します。〈P.56〉
検出ログの消去	機器に保存されている検出ログを消去します。〈P.59〉
パソコンの時刻に合わせる	本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせます。〈P.60〉

---

## ▼ヘルプ

[ヘルプ] メニューを選択します。



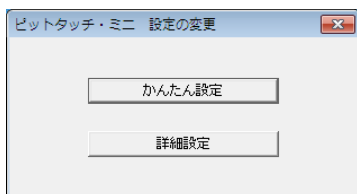
---

バージョン情報	設定ツールのバージョン情報を表示します。
---------	----------------------

---

## ■設定方法選択画面について

1. [通信] メニューから [機器設定の変更] を選択すると設定方法選択画面が開きます。



---

かんたん設定	かんたん設定画面を開きます。<P.22 >
詳細設定	詳細設定画面を開きます。<P.26 >

---

## 3-2 かんたん設定画面について

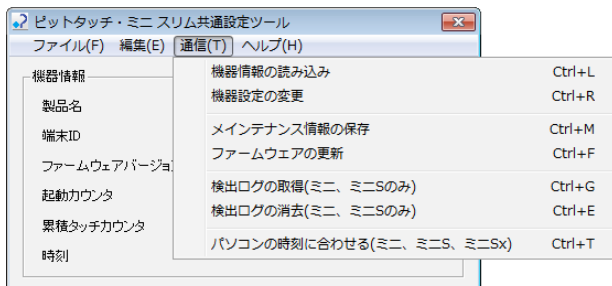
かんたん設定画面では、ケータイ機能実行（ブラウザ起動）設定と音声・ランプ設定ができます。音声・ランプ設定はいくつかのパターンから選択できます。より詳細な設定を行う場合は、詳細設定をご利用ください。〈P.26〉

### MEMO

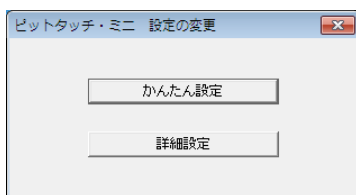
- ・ブラウザ起動の URL とメッセージを変更することができます（設定 1、設定 2 は同じ設定となります）。
- ・キャリアによらずブラウザ起動を行う設定になります。
- ・ブラウザ起動時の URL 末尾にクエリを付加しません。

### ■設定方法

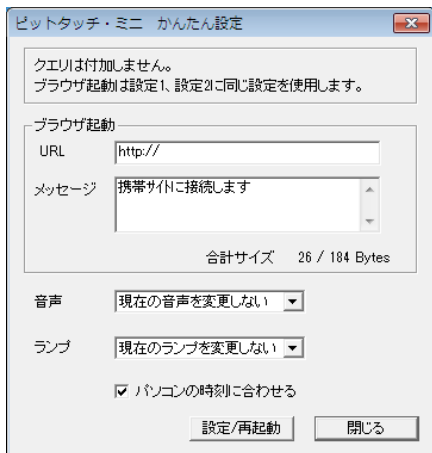
1. メイン画面の [通信] メニューから [機器設定の変更] を選択します。



2. 設定方法選択画面が開きます。[かんたん設定] を選択します。



### 3. かんたん設定画面が開きます。



#### ▼ブラウザ起動

URL	「ブラウザ起動」時におサイフケータイに渡される URL を入力します。(最大 184 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>
メッセージ	「ブラウザ起動」時におサイフケータイに表示するメッセージを入力します。(最大 183 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ> ※ おサイフケータイの機種によっては、メッセージが表示されない場合があります。

#### MEMO

かんたん設定では、本機器から設定を読み込みません。

#### MEMO

au ケータイクーポンの場合は以下のように設定します。  
クーポン情報のタイトル：メッセージの冒頭 40 バイトまたは改行まで  
クーポン情報の内容：メッセージの 41 バイト以降または改行以降  
クーポンコンテンツの URL：URL  
※ au ケータイクーポンに関するサポートはできません。<P.62 トラブルシューティング>

## ▼音声

### 音声

本機器の音声について、「現在の音声を変更しない」「標準音声を鳴らす」「音声を鳴らさない」から選択します。

「標準音声を鳴らす」を選択すると、現在設定されている音声を削除したうえで（※）、音声を以下の様に設定します。

成功音	ピロリン
失敗音	ジャン
定期誘導音	なし

#### MEMO

設定 1、設定 2、電源種別によらず同じ音声設定となります。

「音声を鳴らさない」を選択すると、成功音、失敗音、定期誘導音のすべての音声を削除します。（※）

#### MEMO

設定 1、設定 2、電源種別によらず音声を鳴らしません。

※ 現在設定されている音声は元に戻すことができません。ご確認のうえ設定してください。

## ▼ランプ

### ランプ

本機器のランプについて、「現在のランプを変更しない」「ブルーパターン」「グリーンパターン」「レインボーパターン」「ランプを光らせない」の中から選択します。

	待機	成功	失敗
ブルーパターン	青で点滅	青で点灯	赤で点滅
グリーンパターン	緑で点滅	緑で点灯	
レインボーパターン	赤→黄→緑→水色→青→紫の順にゆっくり点灯	赤→黄→緑→水色→青→紫の順にはやく点灯	

電池利用時はインジケータランプのみが点滅します。ACアダプタ利用時はすべてのランプが点滅します。

#### MEMO

かんたん設定では、現在設定されている上記以外の設定は変更しません。



## ▼パソコンの時刻に合わせる

パソコンの時刻に合わせる 設定の書き込みを行う際に本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせるすることができます。時刻合わせを行わない場合は、[パソコンの時刻に合わせる] のチェックを外してください。

## ▼設定／再起動

1. 設定した情報を機器に書き込むには、[設定／再起動] ボタンを押します。



重要

設定の書き込み中は、すべてのランプが緑で点滅します。この間は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

2. 書き込みが完了すると、本機器が再起動します。
3. 再起動後に設定完了ダイアログが表示されます。

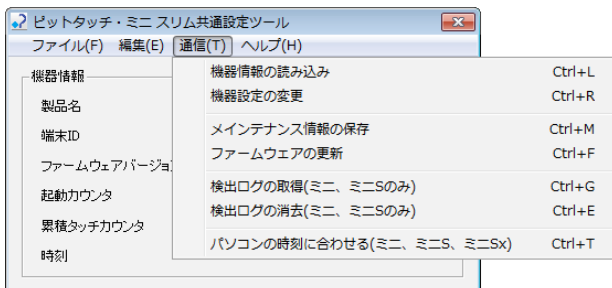
## 3-3 詳細設定画面について

詳細設定画面では、全設定の変更、ファイル保存、機器への書き込みができます。

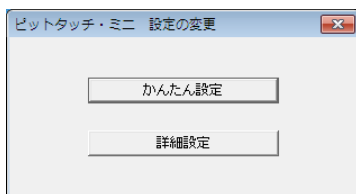
- ・ 機器から設定を読み込み、設定を変更する [〈P.26〉](#)
- ・ パソコンに保存している設定ファイルを開き、設定を変更する [〈P.27〉](#)

### ■機器から設定を読み込み、設定を変更する

1. メイン画面の [通信] メニューから [機器設定の変更] を選択します。



2. 設定方法選択画面が開きます。[詳細設定] を選択します。

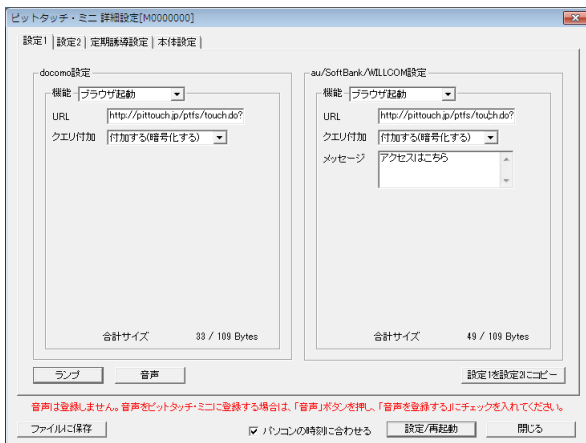


3. 本機器から設定を読み込みます。

#### MEMO

音声設定は読み込みません。詳しくは [「3-3-1-3 音声画面」〈P.41〉](#) を参照してください。

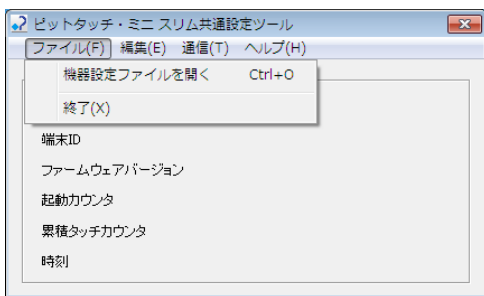
#### 4. 詳細設定画面が開きます。



#### 5. 設定を変更します。

### ■パソコンに保存している設定ファイルを開き、設定を変更する

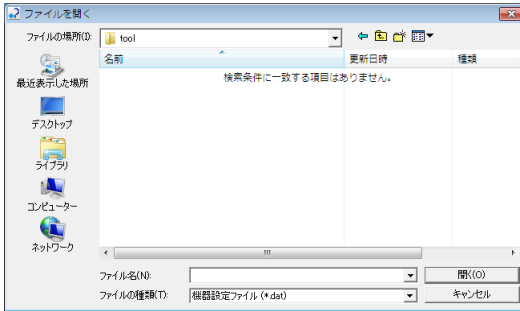
1. メイン画面の【ファイル】メニューから【機器設定ファイルを開く】を選択します。



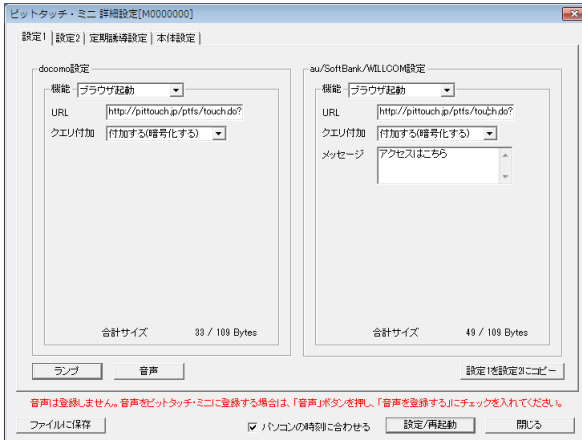
#### MEMO

詳細設定画面は複数同時に開くことができるので、設定の比較などが容易です。

2. 「ファイル選択ダイアログ」が開きます。  
適当なファイル名を指定して「開く」ボタンを押します。



3. 詳細設定画面が開きます。



4. 設定を変更します。

### 3-3-1 設定 1 / 設定 2 タブ

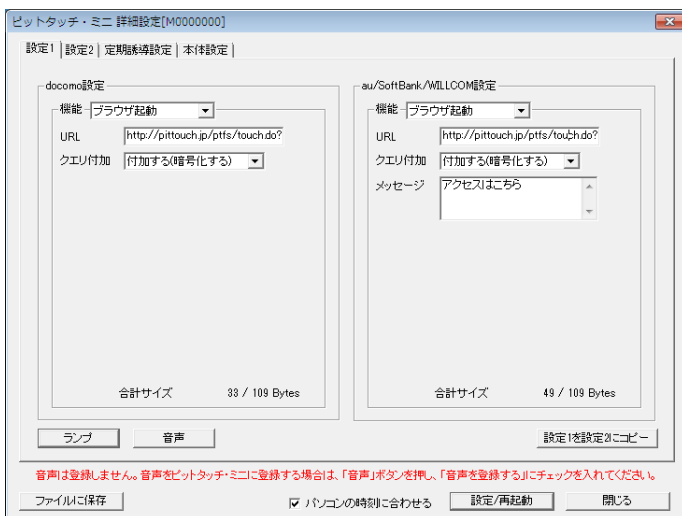
設定 1 / 設定 2 タブのそれぞれに設定を行います。本機器の設定切り替えスイッチを用いて、動作中に 2 種類の設定を切り替えることができます。

#### MEMO

設定 1 と設定 2 を切り替えるには、本体設定タブで設定切り替えを有効としてください。<P.47>

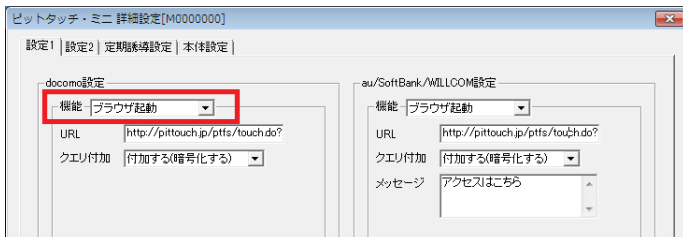
#### ■設定方法

1. 詳細設定で設定 1 タブまたは設定 2 タブを選択します。



## ▼ docomo 設定－機能

プルダウンメニューから機能を選択します。



---

ブラウザ起動                      ブラウザ起動を行います。

トルカ配布                      トルカを配布します。

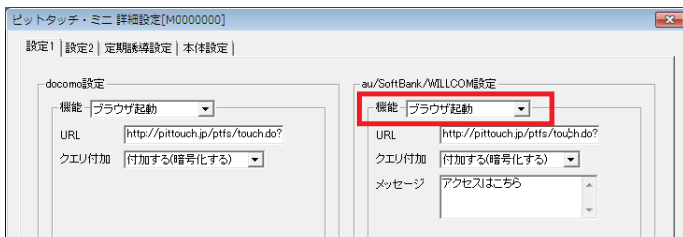
---

アプリケーション起動            アプリケーション起動を行います。

---

選択した機能によって [ブラウザ起動] [トルカ配布] [アプリケーション起動] の設定項目が表示されます。

## ▼ au/SoftBank/WILLCOM 設定－機能



---

ブラウザ起動                      ブラウザ起動を行います。

メーラ起動                      メーラ起動を行います。

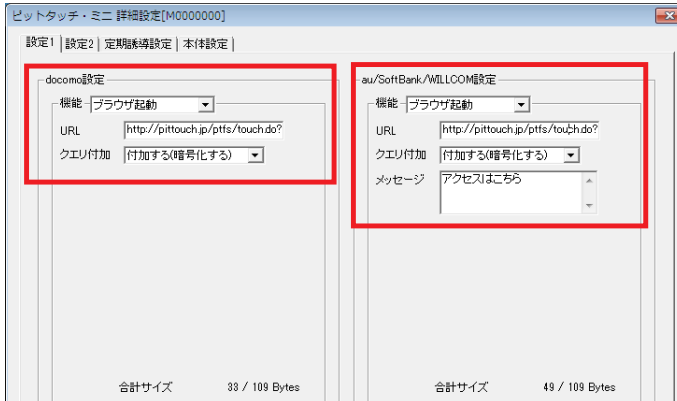
---

アプリケーション起動            アプリケーション起動を行います。

---

選択した機能によって [ブラウザ起動] [メーラ起動] [アプリケーション起動] の設定項目が表示されます。

## ▼ ブラウザ起動



### URL

「ブラウザ起動」時におサイフケータイに渡される URL を入力します。(最大 184 バイト)  
設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>

#### MEMO

「クエリ付加」を「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」とした場合は、URL の末尾文字は「?」「&」である必要があります。<P.61 トラブルシュート>

### クエリ付加

URL に付加するクエリについて、「付加しない」「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」から選択します。「付加する」を選択すると、端末 ID、FeliCaID、累積タッチカウンタ (※) が自動的に付加されます。「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」を選択する場合には、URL の末尾を「?」「&」にする必要があります。

※ 本機器に FeliCa をかざした累積回数です。



暗号化クエリを付加する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。<P.60 >

また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。<P.47 >

### メッセージ

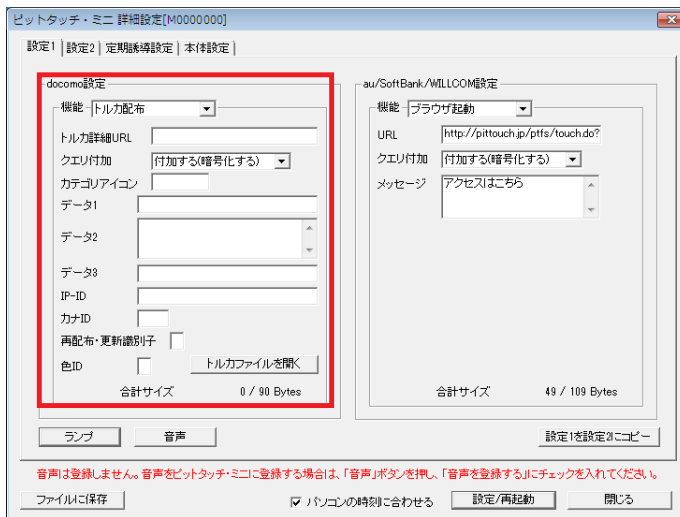
「ブラウザ起動」時におサイフケータイに表示するメッセージを入力します。(最大 183 バイト)  
設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>  
docomo 設定の場合はメッセージの入力できません。

※ おサイフケータイの機種によっては、メッセージが表示されない場合があります。

## MEMO

au ケータイクーポンの場合は以下のように設定します。  
クーポン情報のタイトル：メッセージの冒頭 40 バイトまたは改行まで  
クーポン情報の内容：メッセージの 41 バイト以降または改行以降  
クーポンコンテンツの URL：URL  
※ au ケータイクーポンに関するサポートはできません。<P.62 トラブルシュー  
ト>

## ▼ トルカ配布



### トルカ詳細 URL

トルカ詳細 URL を入力します。(最大 165 バイト)  
設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイ  
ズ>

## MEMO

「クエリ付加」を「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗  
号化する)」とした場合は、URL の末尾文字は「?」「&」で  
る必要があります。<P.61 トラブルシュート>



クエリ付加 トルカ詳細 URL に付加するクエリについて、「付加しない」「付加する（暗号化しない）」「付加する（暗号化する）」から選択します。「付加する」を選択すると、端末 ID、FeliCaID、累積タッチカウンタ（※）が自動的に付加されます。「付加する（暗号化しない）」「付加する（暗号化する）」を選択する場合には、URL の末尾を「?」「&」にする必要があります。

※ 本機器に FeliCa をかざした累積回数です。



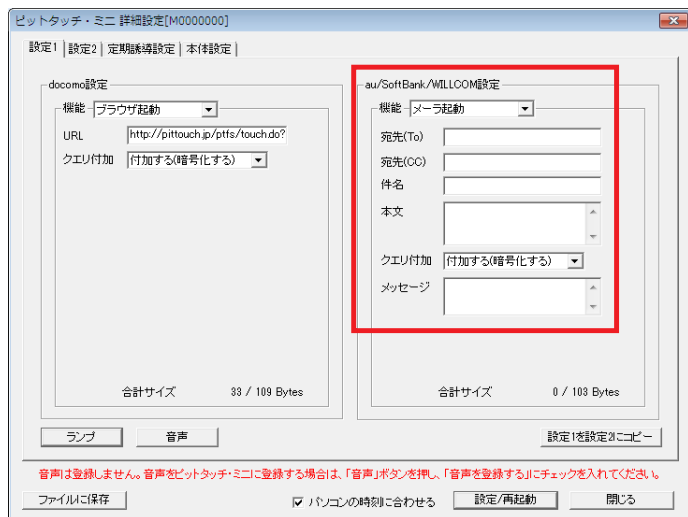
暗号化クエリを付加する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。〈P.60〉  
また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。〈P.47〉

カテゴリアイコン	トルカで表示するアイコンの ID を入力します。(4 バイト)
データ 1	トルカで使用する店名、社名などの情報を入力します。 (最大 40 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉
データ 2	トルカで使用する概要説明などの情報を入力します。 (最大 100 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉
データ 3	トルカで使用する所在地などの情報を入力します。 (最大 20 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉
IP-ID	トルカを識別するための ID を入力します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(最大 30 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉
カナ ID	トルカのソートに用いる情報を全角カタカナ 2 文字で入力します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(4 バイト) 未入力の場合は「アア」を設定します。
再配布・更新識別子	トルカの再配布や更新を制御するための情報を入力します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(1 バイト) 未入力の場合は「4」を設定します。
色 ID	トルカの背景画像の色を指定します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(1 バイト) 未入力の場合は「1」を設定します。
トルカファイルを開く	[トルカファイルを開く] ボタンを押すとパソコンに保存しているトルカファイルを読み込みます。 ※トルカ（詳細）ファイルは読み込めません。

## MEMO

トルカ詳細のデータとその URL はお客様ご自身でご用意ください。  
トルカに関するサポートはできません。トルカについては、NTT ドコモの技術情報をご覧ください。〈P.62〉

## ▼ メール起動



**宛先 (To)** メール宛先メールアドレスを入力します。(最大 40 バイト)  
複数のメールアドレスを登録できます。その場合は「,」で区切って入力します。設定可能な文字数には制限があります。[〈P.37 合計サイズ〉](#)

**宛先 (CC)** メール宛先メールアドレス (CC) を入力します。(最大 40 バイト)  
複数のメールアドレスを登録できます。その場合は「,」で区切って入力します。設定可能な文字数には制限があります。[〈P.37 合計サイズ〉](#)

**件名** メールの件名を入力します。(最大 40 バイト)  
設定可能な文字数には制限があります。[〈P.37 合計サイズ〉](#)

**本文** メールの本文を入力します。(最大 98 バイト)  
設定可能な文字数には制限があります。[〈P.37 合計サイズ〉](#)

**クエリ付加** 本文に付加するクエリについて、「付加しない」「付加する(暗号化しない)」「付加する(暗号化する)」から選択します。「付加する」を選択すると、端末 ID、FeliCaID、累積タッチカウンタ(※)が自動的に付加されます。

※ 本機器に FeliCa をかざした累積回数です。



暗号化クエリを付加する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。[〈P.60〉](#)  
また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。[〈P.47〉](#)

.....  
メッセージ

メーラ起動時におサイフケータイに表示するメッセージを入力  
します。(最大 32 バイト)  
設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉

※ おサイフケータイの機種によっては、メッセージが表示されない  
場合があります。

---

## ▼ アプリケーション起動

URL	アプリケーションの URL を入力します。(最大 181 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。〈P.36 合計サイズ〉
識別コード	アプリケーションの識別コードを入力します。(最大 6 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。〈P.36 合計サイズ〉
起動パラメータ	アプリケーション起動時に渡されるパラメータを入力します。 (最大 181 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。〈P.36 合計サイズ〉

※ URL、識別コード、起動パラメータについては、アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

## ▼ 合計サイズ

合計サイズ（バイト）は下記の制限があります。

それぞれの入力時に合計サイズをチェックします。合計サイズが制限を超えると合計サイズ表示が赤字となり、機器への設定やファイルへの保存が行えません。

	クエリを 付加しない	クエリを付加する	
		クエリを暗号化 しない	クエリを暗号化 する
ブラウザ起動 (URL、メッセージ)	184	137	109
トルカ配布 (トルカ詳細URL、データ1、 データ2、データ3、IP-ID)	165	118	90
メール起動 (宛先メールアドレス、 CCメールアドレス、件名、 本文、メッセージ)	178	131	103
アプリケーション起動 (URL、識別コード、 起動パラメータ)	182	—	—

## ▼ランブ

ランブの設定をするときは、[ランブ] ボタンを押します。ランブ画面が開きます。

→ [「3-3-1-1 ランブ画面」〈P.38〉](#)

## ▼音声

音声の設定をするときは、[音声] ボタンを押します。音声画面が開きます。

→ [「3-3-1-3 音声画面」〈P.41〉](#)

## ▼設定 1 を設定 2 にコピー／設定 2 を設定 1 にコピー

設定 1 タブで設定 1 の設定内容をすべて設定 2 にコピーするときは、[設定 1 を設定 2 にコピー] ボタンを押します。

設定 2 タブで設定 2 の設定内容をすべて設定 1 にコピーするときは、[設定 2 を設定 1 にコピー] ボタンを押します。

### MEMO

設定をコピーすると元に戻すことはできません。

### 3-3-1-1 ランプ画面

本機器のランプの設定を行います。

定期誘導ランプ設定は「3-3-2-1 定期誘導ランプ画面」(P.45) から行ってください。

#### ■設定方法

1. 詳細設定画面の設定 1 または設定 2 タブで、[ランプ] ボタンを押します。  
ランプ画面が開きます。

ランプ(設定2)

ACアダプタ/ピットタッチ・ミニ設定ケーブル利用時

成功 ※

色 赤 点滅パターン 変更しない 設定するパターン 8222222222

失敗

色 赤 点滅パターン 変更しない 設定するパターン 811001100110011001100

待機

色 赤 点滅パターン 変更しない 設定するパターン 8000020000000

※ SS Touch完了ランプパターンは設定2の成功ランプパターンと共通です。(ミニS)

電池利用時

成功

色 赤 点滅パターン 変更しない 設定するパターン 1222222222

失敗

色 赤 点滅パターン 変更しない 設定するパターン 111001100110011001100

待機

色 赤 点滅パターン 変更しない 設定するパターン 1000020000000

ユーザ設定の編集 OK キャンセル

#### ▼ AC アダプタ/ピットタッチ・ミニ設定ケーブル利用時

#### ▼電池利用時

電源種別ごとの成功時、失敗時、待機時のランプについて設定します。

色	[点滅パターン] で固定パターンを選択した場合に、ランプの色を設定します。赤、青、緑、紫、水色、黄色、白の中から選択します。 ※ その他の点滅パターンでは選択できません。
点滅パターン	ランプの点滅パターンを、「変更しない」「固定パターン」「ユーザ設定パターン」「点灯しない」の中から選択します。「ユーザ設定パターン」を選択した場合は、ユーザ設定パターンを必要に応じて編集してください。
設定するパターン	色、点滅パターンをユーザ設定の編集で利用できる形式で表示します。ユーザ設定パターンにそのまま利用できます。

### ▼ユーザ設定の編集

独自の点滅パターンを作成するときは、[ユーザ設定の編集] ボタンを押します。  
ユーザ設定ランプ画面が開きます。

→ [「3-3-1-2 ユーザ設定ランプ画面」〈P.40〉](#)

#### MEMO

設定 2 の AC アダプタ利用時の成功ランプは、SSTouch 完了ランプと共通です。  
設定 2 の AC アダプタ利用時の成功ランプを変更すると、SSTouch 完了ランプも  
同じパターンに変更されます。

### 3-3-1-2 ユーザ設定ランプ画面

独自のランプ点滅パターンを作成します。3種類まで保存できます。

#### ■設定方法

1. ランプ画面または定期誘導ランプ画面で、[ユーザ設定] ボタンを押します。  
ユーザ設定ランプ画面が開きます。

ユーザ設定ランプ

ユーザ設定ランプパターン1

ユーザ設定ランプパターン2

ユーザ設定ランプパターン3

各パターンの先頭1文字は点灯するランプの個数を表します。  
1: ランプを1個点灯(インジケータランプ)  
8: ランプを8個点灯

2文字目以降は、ランプの色と点灯時間を表します。  
1文字で、100ミリ秒(待機ランプパターンは、250ミリ秒)ごとの点灯色を指定します。  
最大2秒分(20文字)設定できます。(待機ランプパターンは最大5秒)

色の指定は次のように行います。  
0: 消灯 1: 赤 2: 青 3: 緑  
4: 紫 5: 黄色 6: 水色 7: 白

例)  
822222000002222200000  
すべてのランプを青色で、500ミリ秒毎に点灯

OK キャンセル

2. ユーザ設定ランプパターン 1 ~ 3 を必要に応じて編集します。
3. 「OK」 ボタンを押します。

#### MEMO

各ユーザ設定ランプパターンの初期値は以下になります。

- ・ ユーザ設定ランプパターン 1 : 8153624153624
- ・ ユーザ設定ランプパターン 2 : 1153624153624
- ・ ユーザ設定ランプパターン 3 : (空白)

#### MEMO

ユーザ設定ランプパターンは設定 1、設定 2、定期誘導の各ランプ設定で共通です。



### 3-3-1-3 音声画面

本機器が再生する音声の設定を行います。設定 1 と設定 2 のそれぞれについて設定できます。

#### ■設定方法

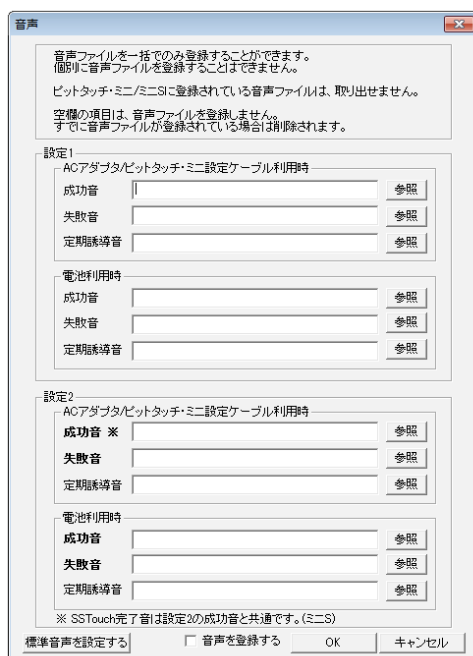
##### 1. 音声ファイルをパソコンに用意します。

ユーザが追加できる音声フォーマットは以下の通りです。

チャンネル 1	(モノラル)
コーデック	8bit PCM
サンプリング周波数	8kHz, 16kHz
音声ファイル合計 最大サイズ	252K バイト (252 × 1024 バイト) 16kHz サンプリングで約 16 秒

##### 2. 詳細設定画面の設定 1、設定 2 または定期誘導設定タブで、[音声] ボタンを押します。

音声画面が開きます。



#### MEMO

設定 2 の AC アダプタ利用時の成功音は、SSTouch 完了音と共通です。  
設定 2 の AC アダプタ利用時の成功音を変更すると、SSTouch 完了音も同じ音に変更されます。

## ▼設定 1

## ▼設定 2

設定 1、設定 2 の電源種別ごとの成功音、失敗音、定期誘導音について、パソコン上の音声ファイルを選択します。

各音声のファイルパスを記入するか、[参照] ボタンを押して音声ファイルを選択します。

## ▼音声を登録する

音声を登録する際は、[音声を登録する] にチェックを入れて、[OK] ボタンを押してください。この状態で [設定／再起動] ボタンを押すと音声を設定します。

[〈P.41〉](#)

チェックを入れない場合、既に本機器に登録されている音声は変更されません。



重要

新たに音声を登録すると、既に本機器に登録されている音声ファイルはすべて削除されます。  
音声を個別に登録、変更することはできません。  
空欄で登録した項目は音声を再生しません。



重要

本機器に登録した音声ファイルは取り出すことができません。音声ファイルの管理はお客様ご自身でお願いします。

## ▼標準音声を設定する

すべての音声を標準音声にするときは、[標準音声を設定する] ボタンを押します。標準音声のファイルパスが設定されます。

音声を登録する際は、[音声を登録する] にチェックを入れて、[OK] ボタンを押してください。この状態で [設定／再起動] ボタンを押すと音声を設定します。

[〈P.41〉](#)

### MEMO

標準音声ファイルは以下になります。

- ・成功音 (ピロリン) : mini\_ok.wav
- ・失敗音 (ジャン) : mini\_ng.wav
- ・SSTouch完了音 (シャラララーン) : sst\_fin.wav

## 3-3-2 定期誘導設定タブ

定期的に本機器の音声を再生したり、ランプを点滅させることで、お客様のタッチを誘導することができます。

また、本機能を実行する時間帯も指定することができます。

### MEMO

以下の設定は設定 1 と設定 2 のそれぞれについて設定できます。

- ・ 定期誘導音声
- ・ 定期誘導ランプ

以下の設定は設定 1、設定 2 で共通です。

- ・ 定期誘導機能
- ・ 開始時刻
- ・ 終了時刻
- ・ 誘導間隔



重要

定期誘導機能を利用する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。[〈P.60〉](#)

また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。[〈P.47〉](#)

## ■設定方法

1. 詳細設定画面で定期誘導設定タブを選択します。

ピットタッチ・ミニ 詳細設定[M0000000]

設定1 | 設定2 | 定期誘導設定 | 本機設定

定期誘導機能  使用する  使用しない

開始時刻 0 時 0 分

終了時刻 0 時 0 分

誘導間隔 5 分

ランプ 音声

音声は登録しません。音声をピットタッチ・ミニに登録する場合は、「音声」ボタンを押し、「音声を登録する」にチェックを入れてください。

ファイルに保存  リレコンの時刻に合わせる 設定/再起動 閉じる

## ▼定期誘導設定

定期誘導機能	定期誘導機能を使用するかどうかを選択します。
開始時刻(時)	定期誘導の開始時刻の「時」を設定します。0～23時の間で選択します。
開始時刻(分)	定期誘導の開始時刻の「分」を設定します。0分または30分のどちらかを選択します。
終了時刻(時)	定期誘導の終了時刻の「時」を設定します。0～23時の間で選択します。
終了時刻(分)	定期誘導の終了時刻の「分」を設定します。0分または30分のどちらかを選択します。
誘導間隔(分)	定期誘導の間隔(分)を設定します。1分、3分、5分から選択します。

### MEMO

24時間定期誘導を行いたい場合は、開始時刻と終了時刻を同じ設定にしてください。

## ▼ランプ

ランプの設定をするときは、[ランプ] ボタンを押します。定期誘導ランプ画面が開きます。

→ [「3-3-2-1 定期誘導ランプ画面」〈P.45〉](#)

## ▼音声

音声の設定をするときは、[音声] ボタンを押します。音声画面が開きます。

→ [「3-3-1-3 音声画面」〈P.41〉](#)

### 3-3-2-1 定期誘導ランプ画面

本機器の定期誘導時のランプの設定を行います。

#### ■設定方法

1. 詳細設定画面の定期誘導設定タブで、[ランプ] ボタンを押します。  
定期誘導ランプ画面が開きます。



#### ▼設定 1

#### ▼設定 2

設定 1、設定 2 の電源種別ごとの定期誘導ランプについて設定します。

色	[点滅パターン] で固定パターンを選択した場合に、ランプの色を設定します。赤、青、緑、紫、水色、黄色、白の中から選択します。 ※ その他の点滅パターンでは選択できません。
点滅パターン	ランプの点滅パターンを、「変更しない」「固定パターン」「ユーザ設定パターン」「点灯しない」の中から選択します。「ユーザ設定パターン」を選択した場合は、ユーザ設定パターンを必要に応じて編集してください。
設定するパターン	色、点滅パターンをユーザ設定の編集で利用できる形式で表示します。ユーザ設定パターンにそのまま利用できます。

#### ▼ユーザ設定の編集

独自の点滅パターンを作成するときは、[ユーザ設定の編集] ボタンを押します。  
ユーザ設定ランプ画面が開きます。

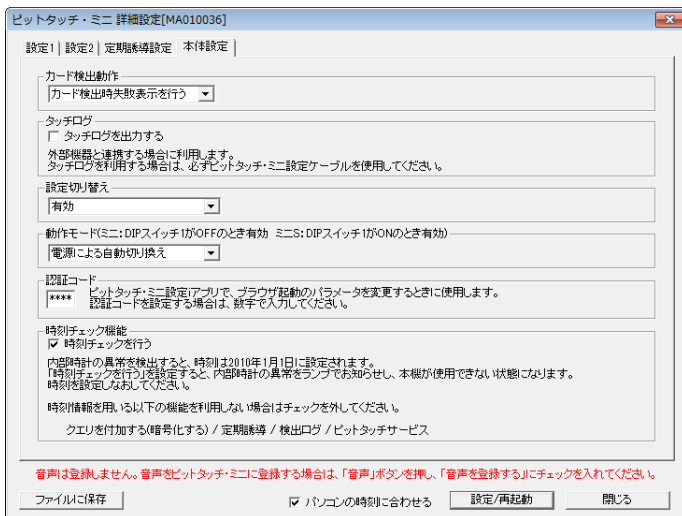
→ [「3-3-1-2 ユーザ設定ランプ画面」](#)〈P.40〉

## 3-3-3 本体設定タブ

本体に関する設定を行います。

### ■設定方法

1. 詳細設定画面で本体設定タブを選択します。



#### ▼カード検出動作

カード検出時成功表示を行う FeliCa カード検出時に本機器が成功表示を行います。

カード検出時失敗表示を行う FeliCa カード検出時に本機器が失敗表示を行います。

#### ▼タッチログ

タッチログを出力する チェックを入れると、本機器から設定ケーブルで接続した機器にタッチログを出力します。詳しくは、販売元にお問い合わせください。



タッチログを出力する場合、必ず専用の設定ケーブルをご利用ください。それ以外のケーブルで接続すると機器を壊すおそれがあります。

## ▼設定切り替え

無効	本体側面の設定切り替えスイッチによらず、常に設定 1 を利用します。
有効	本体側面の設定切り換えスイッチにより設定 1 と設定 2 の切り替えが可能になります。
スマートフォン自動判別 (※)	検出した携帯電話が、フィーチャーフォンの場合は設定 1 を、スマートフォンの場合は設定 2 を利用します。 ただし、音声およびランプの設定は、常に設定 1 を利用します。 本体側面の設定切り換えスイッチは無効になります。  ※ ピットタッチ・ミニには、「スマートフォン自動判別」の機能はありません。 ピットタッチ・ミニに対して「スマートフォン自動判別」を設定すると、「有効」を設定したときと同じ動作になります。

## ▼動作モード

電源による自動切り替え	AC アダプタ／ピットタッチ・ミニ設定ケーブル利用時には常時起動モード、電池利用時にはエコモードで動作します。
常にエコモード	電源種別にかかわらず、常にエコモードで動作します。
常に常時起動モード	電源種別にかかわらず、常に常時起動モードで動作します。

## ▼認証コード

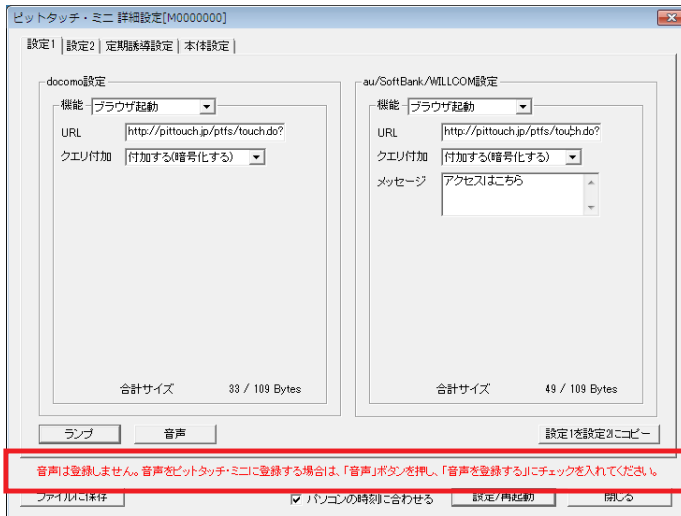
認証コード	設定 i アプリを認証するためのコードです。
-------	------------------------

## ▼時刻チェック機能

時刻チェックを行う	内部時計の異常を検出すると、時刻は 2010 年 1 月 1 日に設定されます。「時刻チェックを行う」を設定すると、内部時計の異常をランプでお知らせし、本機器が使用できない状態になります。〈P.63 トラブルシュート〉 時刻情報を用いる以下の機能を利用しない場合は、チェックを外してください。 ・クエリを付加する (暗号化する) ・定期誘導 ・検出口グ
-----------	--

### 3-3-4 タブ共通

詳細設定画面のすべてのタブで設定した情報について、本機器への書き込みや設定ファイルへの保存を行います。



赤枠の箇所に設定時の注意事項が表示されますので、ご確認ください。

#### ▼ ファイルに保存

設定した情報を設定ファイルに保存するときは、[ファイルに保存] ボタンを押します。

#### MEMO

音声設定については、音声ファイルのファイルパス（絶対パス）を保存します。音声ファイルは保存しません。設定ファイルを読み込む際、パソコン上の音声ファイルは設定ファイルを保存した際と同じファイルパスに保存されている必要があります。

#### ▼ パソコンの時刻に合わせる

[パソコンの時刻に合わせる] にチェックを入れると、[設定/再起動] ボタンを押したときに本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせます。



## ▼ 設定／再起動

1. 設定した情報を本機器に書き込むときは、[設定／再起動] ボタンを押します。



重要

設定の書き込み中は、すべてのランプが緑で点滅します。  
この間は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを  
抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

2. 書き込みが完了すると、本機器が再起動します。
3. 再起動後に設定完了ダイアログが表示されます。

### MEMO

同じ機器設定を複数の機器に連続で行う場合は、「オプション画面」の「機器設定の書き込み後、詳細設定画面を閉じる」のチェックボックスを外します。  
本機器への設定後も「詳細設定画面」が開いたままになります。<P.50>

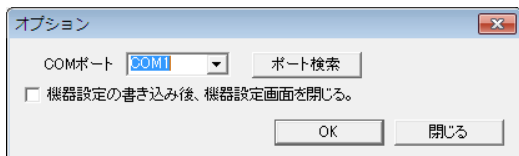
## ▼ 閉じる

詳細設定画面を閉じるときは、[閉じる] ボタンを押します。

## 3-4 オプション画面について

### ■設定方法

1. メイン画面の [編集] メニューから [オプション] を選択すると「オプション画面」開きます。



#### ▼ COM ポート

##### COM ポート

本機器を接続している COM ポートを選択します。COM1 から COM256 までをプルダウンメニューから選択します。設定ツール起動時に本機器が接続されていた場合、その COM ポートが選択されています。

#### ▼ ポート検索

機器が接続されている COM ポートを自動で検索するときは、[ポート検索] ボタンを押します。機器が見つかった場合は COM ポートを自動的に変更します。

#### ▼ 機器設定の書き込み後、機器設定画面を閉じる

機器設定画面（詳細設定画面／かんたん設定画面）で [設定／再起動] ボタンを押して、本機器に設定を書き込んだあと、機器設定画面を閉じるかどうかを設定します。複数台の機器に連続して同じ設定を書き込む場合は、チェックを外すことをおすすめします。

## 3-5 メンテナンス情報の保存画面について

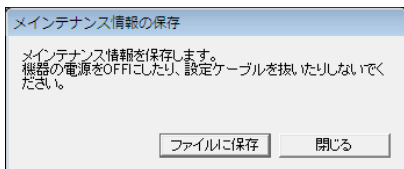
本機器の設定などの情報をまとめてファイルに保存します。サポートを受ける場合に必要です。

### ■保存方法

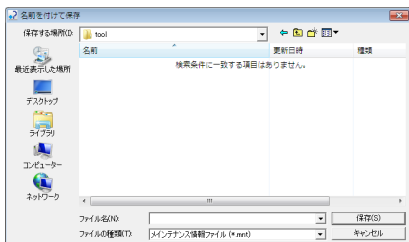


通信中は、すべてのランプが緑で点滅します。この間は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

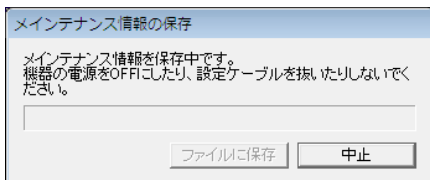
1. メイン画面の [通信] メニューから [メンテナンス情報の保存] を選択すると「メンテナンス情報の保存画面」が開きます。  
「メンテナンス情報」とは「機器設定」「ログ」「機器情報」をまとめたファイルです。



2. [ファイルに保存] ボタンを押すと、「ファイル保存ダイアログ」が開きます。  
適当なファイル名を指定して [保存] ボタンを押します。

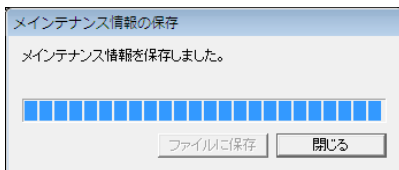


3. 次のダイアログが開きます。



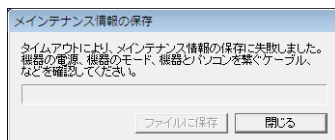
※ メンテナンス情報の保存を中止したい場合は [中止] ボタンを押します。

4. メンテナンス情報が正しく保存された場合、次のダイアログが開きます。  
[閉じる] ボタンを押します。



## MEMO

メンテナンス情報が正しく保存されなかった場合、次のダイアログが開きます。  
機器の電源、機器のモード、機器とパソコンをつなぐ専用ケーブルなどを確認してください。〈P.64 トラブルシュート〉  
[閉じる] ボタンを押します。



## 3-6 ファームウェアの更新画面について

本機器のファームウェアを更新します。

### ■設定方法

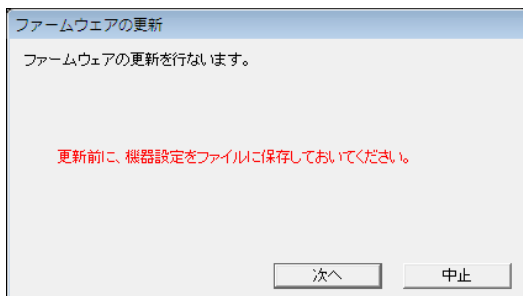


重要

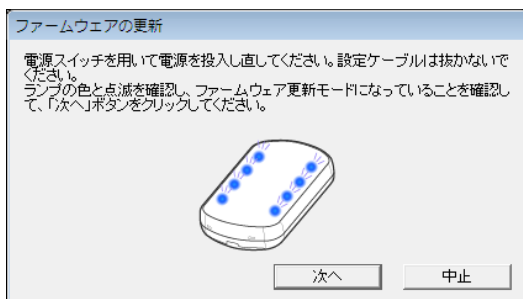
ファームウェアの更新中は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。ファームウェアを更新する前に設定を設定ファイルとして保存してください。〈P.48〉

1. メイン画面の [通信] メニューから [ファームウェアの更新] を選択すると「ファームウェアの更新画面」が開きます。

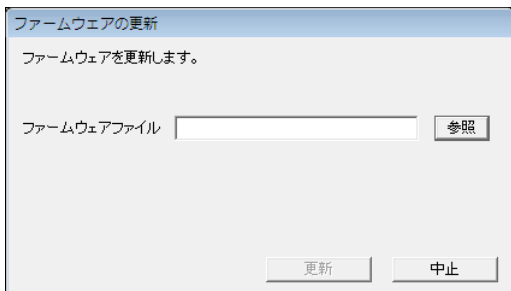
[次へ] ボタンを押します。



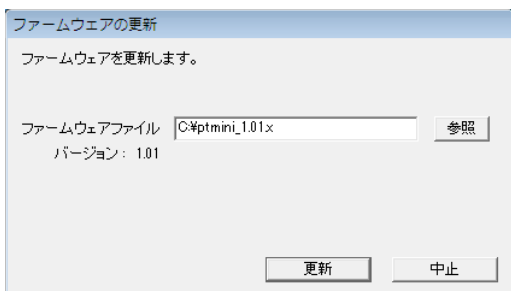
2. ダイアログの説明に従い、本機器を「ファームウェア更新モード」にします。インジケータランプ（青）とすべてのランプ（青）が交互に点滅していることを確認して、[次へ] ボタンを押します。



3. [参照] ボタンを押して、ファームウェアファイルを選択します。

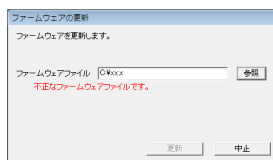


4. 正しいファームウェアファイルの場合は画面にバージョンが表示されます。  
正しいファームウェアファイルを選択して、[更新] ボタンを押します。

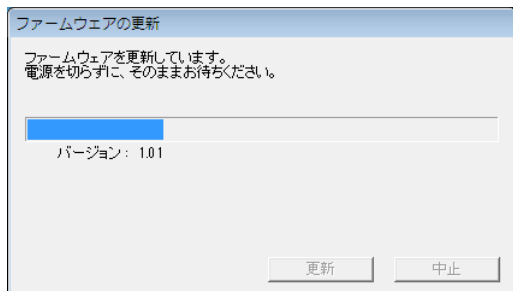


## MEMO

不正なファームウェアファイルの場合は「不正なファームウェアファイルです。」と表示されます。正しいファームウェアファイルを選択して [更新] ボタンを押します。



5. 「ファームウェアを更新しています。電源を切らずに、そのままお待ちください。」と画面に表示されます。



重要

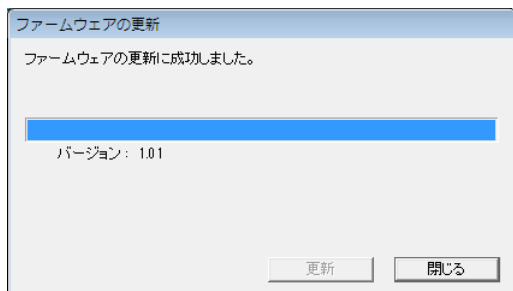
ファームウェアの更新中は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、設定ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

6. 「ファームウェアの更新に成功しました。」と画面に表示されるので、[閉じる] ボタンを押します。

ファームウェアの更新が終わり、本機器が正常に起動し、起動音が鳴ります。

※ ピットタッチ・ミニは「ピポ」、ピットタッチ・ミニ S は「ピポピ」と鳴ります。

※ DIP スイッチの状態によっては音が鳴りません。

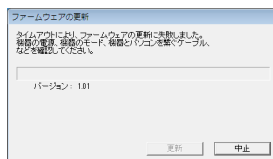


## MEMO

ファームウェアの更新に失敗した場合、次のダイアログが開きます。

機器の電源、機器のモード、機器とパソコンをつなぐ専用ケーブルなどを確認してください。<P.65 トラブルシュート>

[中止] ボタンを押します。



## 3-7 検出ログの取得画面について

本機器に保存されている検出ログを、CSV形式でパソコンに保存します。

### MEMO

本機器は最大約 3700 件のログを保存できます。本機器に保存されたログが最大保存件数に達すると古いログを消去し、新しいログを保存します。

### ■保存方法



重要

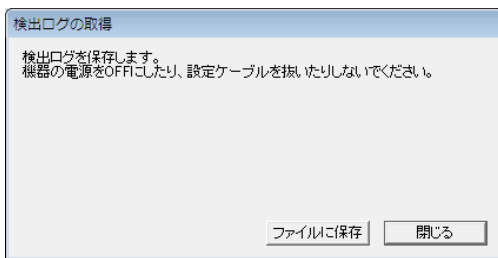
検出ログを利用する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。  
〈P.60〉  
また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。〈P.47〉



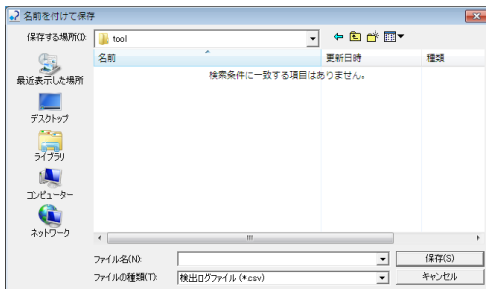
重要

検出ログの保存中は、絶対に本機器の電源をOFFにしたり、設定ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

1. メイン画面の「通信」メニューから「検出ログの取得（ミニ、ミニSのみ）」を選択すると「検出ログの取得画面」が開きます。

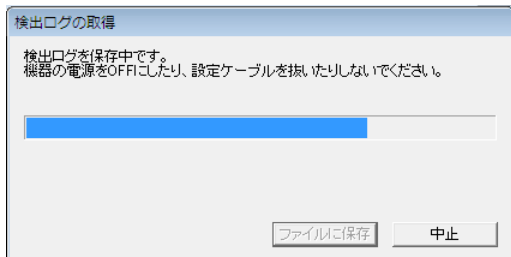


2. 「ファイルに保存」ボタンを押すと、「ファイル保存ダイアログ」が開きます。適当なファイル名を指定して「保存」ボタンを押します。



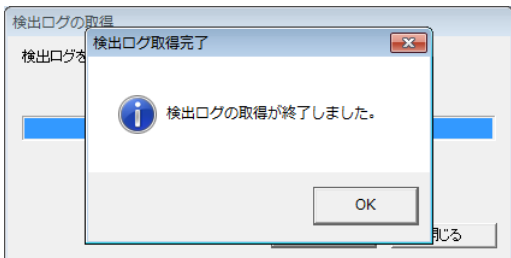


### 3. 次のダイアログが開きます。



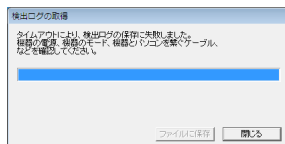
※ 検出ログの保存を中止したい場合は「中止」ボタンを押します。

### 4. 検出ログが正しく保存された場合、次のダイアログが開きます。



## MEMO

検出ログが正しく保存されなかった場合、次のダイアログが開きます。  
機器の電源、機器のモード、機器とパソコンをつなぐ専用ケーブルなどを確認してください。〈P.64 トラブルシュート〉  
[閉じる] ボタンを押します。



検出ログは CSV ファイル形式で上から古い順で記述されます。ログは、行ごとに以下の情報が順に記録されています。

#### ▼検出ログ情報

---

No.	1 から始まる通し番号です。
FeliCa ID	検出した FeliCa の ID です。
日時	FeliCa を検出した日時です。正しく日時を記録するには定期的に時刻合わせを行ってください。
機能実行結果	FeliCa をかざした結果（機能実行成功／機能実行失敗／FeliCa カード検出）を示します。
設定区別	検出した際、設定 1、設定 2 のどちらを利用したかを示します。
FeliCa 種別	検出した FeliCa の種別です。
起動カウンタ	本機器の累積の起動回数です。
秒カウンタ	電源投入後からの経過秒です。
タッチカウンタ	電源投入後からの FeliCa タッチ回数です。
累積タッチカウンタ	本機器の累積の FeliCa タッチ回数です。

---

## 3-8 検出ログの消去画面について

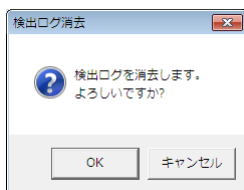
本機器に保存されている検出ログをすべて消去します。

### ■消去方法

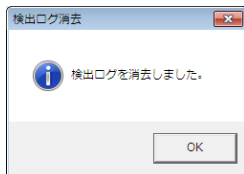


検出ログの消去中は、絶対に本機器の電源をOFFにしたり、設定ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

1. メイン画面の「通信」メニューから「検出ログの消去（ミニ、ミニSのみ）」を選択すると「検出ログの消去確認画面」が開きます。



2. 「OK」を押すと検出ログの消去を開始します。  
保存しているログの件数が多い場合、消去に時間がかかることがあります。
3. 「検出ログの消去完了画面」が開きます。「OK」を押します。

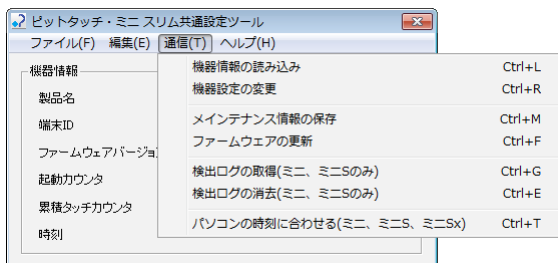


## 3-9 時刻合わせ画面について

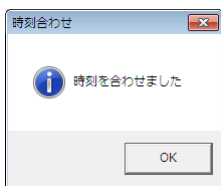
本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせます。

### ■設定方法

1. メイン画面の「通信」メニューから「パソコンの時刻に合わせる（ミニ、ミニ S、ミニ Sx）」を選択します。



2. 次のダイアログが開きます。「OK」ボタンを押します。



### MEMO

かんたん設定、詳細設定からも時刻合わせができます。〈P.25〉〈P.48〉

# 付録

## トラブルシュート

本章の内容で解決しない場合は、販売元へお問い合わせください。

### ■ FeliCa 機能利用時

- おサイフケータイをかざしても反応しない／機能の実行に失敗する
  - 携帯電話はおサイフケータイですか？確認してください。
  - おサイフケータイが対応機種かどうか、当社ホームページでご確認ください。
  - おサイフケータイの FeliCa マークを本機器の FeliCa 読み取り部に当て、音が鳴るまでかざし続けてください。他の部分を本機器にかざしても、正しく検出されません。お使いのおサイフケータイの取扱説明書を確認してください。
  - 携帯電話の IC カードロックの設定を確認してください。ロックが ON になっていると、本機器にかざしても検出されません。お使いのおサイフケータイの取扱説明書を確認してください。
  - おサイフケータイ上で他のアプリケーションが起動していませんか？アプリケーションを終了してからかざしてください。
  - DIP スイッチの状態や設定によっては、ランプが光らなかつたり音声が鳴らない場合があります。
  - FeliCa 読み取り部に障害物はありませんか？障害物を取り除いてください。
  - 近くに別の非接触 IC リーダー／ライターはありませんか？誤動作する可能性があります。離してご使用ください。
  - 飾り紙やシールに金属が含まれていませんか？
  - おサイフケータイの電源を一度切ってから入れ直してください。
  - おサイフケータイのバッテリーを一度外してから電源を入れ直してください。

### ■ クエリ付加に関すること

- クエリを付加した場合、おサイフケータイに意図した URL が送られない
    - クエリを付加しない設定で運用する
      - アクセスしたい URL を設定してください。  
例) `http://example.com/xxx.cgi`
    - クエリを付加する設定で運用する
      - 「?」を URL 末尾につけてください。  
例) `http://example.com/xxx.cgi?`
- 本機器が付加するクエリに加えて、さらに独自のクエリ（固定値）を追加して運用する
- 固定値のクエリをさらに追加したい場合は、以下のように URL を記述してください。  
例) `http://example.com/xxx.cgi?region=12&`  
この例では、「region=12」というクエリを固定で追加できます。

注意点は以下の通りです。

必ず「&」を末尾につけてください。

クエリ名「小文字英字 (a～z)」は、ピットタッチ・ミニ/ミニ S で予約語としてしていますので、用しないください。

## ■トルカ／iアプリ／au ケータイクーポンについて

### ●トルカについて知りたい

→NTT ドコモの技術情報をご覧ください。

<http://www.nttdocomo.co.jp/service/developer/make/content/toruca/index.html>

### ●iアプリについて知りたい

→NTT ドコモの技術情報をご覧ください。

<http://www.nttdocomo.co.jp/service/developer/make/content/iappli/index.html>

### ●au ケータイクーポンについて知りたい

→KDDI の技術情報をご覧ください。

[http://www.au.kddi.com/ezfactory/tec/spec/keitai\\_coupon/index.html](http://www.au.kddi.com/ezfactory/tec/spec/keitai_coupon/index.html)

## ■本体のトラブル

- インジケータランプ（緑）とすべてのランプ（赤）が交互に点滅する
  - 設定が正しくないおそれがあります。設定を確認してください。
  - 設定されている時刻が不正な値となっているおそれがあります。時刻を設定し直してください。
  - 故障のおそれがあります。お手数ですが、お買い求めになった販売元へご連絡をお願いします。
  
- インジケータランプ（赤）とすべてのランプ（赤）が交互に点滅する
  - 故障のおそれがあります。お手数ですが、お買い求めになった販売元へご連絡をお願いします。
  
- インジケータランプ（青）とすべてのランプ（青）が交互に点滅する
  - 本機器を再起動してください。
  - 故障のおそれがあります。お手数ですが、お買い求めになった販売元へご連絡をお願いします。
  
- インジケータランプが赤で点滅する
  - 乾電池が消耗しています。乾電池を交換してください。
  
- ランプが光らない／音声が鳴らない／起動しない
  - 電源スイッチは ON になっていますか？
  - AC アダプタの接続を確認してください。AC アダプタはコンセントと本機器に正しく差し込まれていますか？
  - 本機器付属の AC アダプタを使用していますか？  
AC アダプタは本機器付属のものをお使いください。付属品以外をご使用になると、故障の原因になります。
  - 初めてお使いの場合は、電池端子の皮膜などにより、電源が入らないことがあります。その場合は、乾電池を回したり、何度か乾電池を入れ直してください。
  - 乾電池が消耗していませんか？  
新しい乾電池に交換してください。
  - DIP スwitchの状態によっては、ランプが光らなかつたり音声が鳴らない場合があります。〈取扱説明書 P.16〉
  - 設定によっては、ランプが光らなかつたり音声が鳴らない場合があります。
  - 音声は正しく設定されていますか？  
音声を空欄で設定すると、その音声は削除され、再生されません。（→ 〈P.42〉）
  - 電源を入れ直して 10 秒程度待ってください。
  - 故障のおそれがあります。お手数ですが、本機器をお買い求めになった販売元へご連絡ください。
  
- 設定が切り替わらない
  - 設定 1 と設定 2 には別々の内容が設定されていますか？設定を確認してください。
  - 本体設定タブで「設定切り替えを有効にする」と設定されている必要があります。設定を確認してください。（→ 〈P.47〉）
  - 設定ツールでかんたん設定を利用しましたか？  
かんたん設定を行うと、設定 1 と設定 2 は同一の内容となります。

●定期誘導機能が設定した通りに動作しない

→時刻を正しく設定し直してください。

●検出ログの日時がおかしい

→時刻を正しく設定し直してください。

## ■設定ツール関連のトラブル

●本機器と通信ができない

→本機器の電源は入っていますか？

電源が入っているか確認してください。

→設定ケーブルのドライバは正しくインストールされていますか？

→[編集メニュー]の[オプション]のCOMポートの設定は正しいですか？

→COMポートを使用する他のアプリケーションが起動していませんか？

COMポートを使用する他のアプリケーションを終了してください。

→設定ケーブルは専用のケーブルを使用していますか？

設定ケーブルは、本機器をお買い求めになった販売元へお問い合わせのうえ、お買い求めください。

(→[〈P.66〉](#))

→設定ツールのインストーラを用いて正しくインストールしましたか？

一度設定ツールをアンインストールし、設定ツールのインストーラでインストールし直してください。

→パソコンに複数のピットタッチ・ミニ/ミニSが接続されていませんか？

パソコンにピットタッチ・ミニ/ミニSの1台のみを接続し、ポート自動検索を行ってください。(→[〈P.50〉](#))

●メンテナンス情報の保存に失敗する

→「本機器と通信ができない」を参照してください。(→[〈P.64〉](#))

●機器設定の変更に失敗する

→「本機器と通信ができない」を参照してください。(→[〈P.64〉](#))

●機器情報の読み込みに失敗する

→「本機器と通信ができない」を参照してください。(→[〈P.64〉](#))

●検出ログの保存・消去に失敗する

→「本機器と通信ができない」を参照してください。(→[〈P.64〉](#))

●変更した設定どおりに動作しない

→設定1、設定2のそれぞれに対して正しく設定されていますか？設定をご確認ください。

→一部の設定は電源種別ごとに設定をする必要があります。ご確認ください。

→音声を登録する際、空欄で登録した項目は音声を再生しません。(→[〈P.42〉](#))

→音声を登録する際、[音声を登録する]にチェックを入れて登録しましたか？

チェックを入れて登録してください。(→[〈P.42〉](#))



→ ユーザ設定ランプパターンは設定 1、設定 2、定期誘導の各ランプ設定で共通です。

→ 「本機器と通信ができない」を参照してください。(→ [〈P.64〉](#))

#### ●設定ファイルから正しく設定できない

→ 音声ファイルはパソコン上に保存されていますか？

設定ファイルには音声ファイルパスを保存します。音声ファイルは保存しません。設定ファイルを読み込む際、パソコン上の音声ファイルは設定ファイルを保存した際と同じファイルパスに保存されている必要があります。

### ■ファームウェアの更新に関すること

#### ●ファームウェアの更新に失敗する

→ 本機器の電源は入っていますか？

電源が入っているか確認してください。

→ 「本機器と通信ができない」を参照してください。(→ [〈P.64〉](#))

→ 本機器のランプを確認してください。インジケータランプとすべてのランプが交互に青で点滅していることを確認してください。(→ [〈P.53〉](#))

→ 正しいファームウェアファイルを選択していることを確認してください。

→ ファームウェアファイルが壊れている可能性がありますので、再度取得を行ってください。詳しくはお買い求めになった販売元へお問い合わせください。

#### ●ファームウェア更新モードにならない

→ (→ [〈P.53〉](#)) の方法に従って操作してください。

# サポートについて

## ■サポートについて

### ●機器の保証について

保証については、ピットタッチ・ミニ／ミニS に添付している保証書／保証規定を参照してください。

### ●お問い合わせ先

お買い求めになった販売元へお問い合わせください。

「メンテナンス情報」[〈P.51〉](#) が必要です。メールに添付するなどの方法でお送りください。

### ●設定ケーブルについて

ピットタッチ・ミニ設定ケーブルの入手については販売元へお問い合わせください。

---

## ピットタッチ・ミニ／ミニ S 設定解説書

---

発行日：2016 年 10 月 第 4 版

発 行：株式会社スマート・ソリューション・テクノロジー

---